

坂巻かつのり議員一般質問

水泳授業にも活用できる
屋内プールを備えた市民プー



3月12日、坂巻かつのり議員は3月定例市議会一般質問で「学校水泳授業にも活用できる市民プールの建設を」について取り上げました。

老朽化する学校プ
23校が地区40年以上

1975年にオープンした大沼運動公園の市民プールは、長年にわたり市民に親しまれてきました。しかし、残念ながら2009年夏の営業を最後に休止とな

り、2013年には廃止となっていました。

市民プールの休止に伴い、市では民間等プール利用事業を2011年度から、小学校プール開放事業を2012年度から実施していますが、その小学校プールも老朽化(築年数は表1参照)により、水泳授業にも使用できない学校も出てきています。

既に江戸川小中学校では

築年数別プール数 (表1)

築年数	プール数
10～20年未満	2校
20～30年未満	1校
30～40年未満	8校
40～50年未満	16校
50～60年未満	7校
合計	34校

学校水泳授業経費一覧 (表2)

項目	1校当り	全34校換算
○プール維持費/年	54万円	1836万円
○建て替え費用	1億4千万円	47億6千万円
○民間プール利用委託料		
(現在、江戸川小中学校1校のみ)		
令和2年度予算	5,175,500円	1億7596万円

民間プールを利用した水泳授業に取り組んでいますが、老朽化から、今後さらに民間プール利用を進めていくことについて調査することです。

民間プールを使つての水泳授業の委託料は1校で、年間約517万円(表2)。全ての小中学校で民間プールを使うと、1億7千万円

以上、10年で17億円以上になります。

建て替えではさらに高額で、34校全てのプール建て替えでは47億円(表2)、築40年以上でも23校(表1)あり、32億円もかかってしまいます。

坂巻議員は「民間プール利用や建て替えの費用を考えると、水泳授業にも活用できる市民プールの建設が最善ではないか。

富山県魚津市では、学校プールの老朽化から、水泳授業にも対応した室内温水市民プールの建設に取り組んでいる。概算事業費は約10億円との事。本市でも市民プール建設を検討すべき」と訴えました。

社会教育部長は「プールについては、民間プール利用調査の結果を踏まえて、多角的な研究をしていく」と答弁しました。



市立医療センター ㊚735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 埼玉県救急電話相談 #7119
 3/28(日) 春日部在宅診療所ウエルネス(小児科系)内牧3701-1Eミナース1F ㊚792-0772
 桑島内科医院(内科系)大枝315 ㊚735-0001 さだまつ眼科クリニック(外科系)谷原新田2213-1 ㊚731-5040
 4/4(日) 武里外科・脳神経外科(外科系)大畑241-2 ㊚736-7516
 花川内科クリニック(内科系)中央3-8-2 ㊚752-3378 田村クリニック(小児科系)西金野井291-163 ㊚745-1622